

3類型	鋳工業品	通巻番号	3-19-050
地域資源名	ヒノキ(山梨県産認証木材)	認定日	平成20年3月6日
地域	山梨県中央市ほか	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名: 県産材(FSC)ひのきを活用した、つみ木による教育・環境事業の展開

会社名: 木楽舎つみき研究所

所在地: 山梨県中央市大田和1965

連絡先: TEL: 055-273-4472
FAX: 055-273-4088

HP: <http://www.kirakusha.jp>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・「いま日本の森やこどもが泣いている。」
- ・ 当社は県産のひのきの間伐材を活用して、長年子供を対象にオリジナル商品『楽つみ木』を販売している。本事業は積み木を通じて、これからの明るい社会を担う子供たちのみならず、大人をも対象として、生きる力を育み地域の希望を創り出すことを目的としている。これは森林の保全、林業の再生、地球環境問題の解決に貢献する夢のある事業でもある。



『楽つみ木』商品

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・ 『楽つみ木プログラム』は間伐材を活用し、自発的な創造性、思考力を育む、独自の自社加工技術を使ったオリジナル商品である。これにより、子供も大人も集団で楽しい遊びの中から、心のつながりを深めることが出来る。

◆市場性

- ・ 心の喪失や社会貢献、家庭・地域のつながりの必要性に応え、拡大する地球環境問題や地域貢献を体験しようとする団塊の世代やCSR(企業の社会的責任)に関心の高い企業の要望に応えるものである。

◆販路

- ・ 各地で繰り広げる各種教育イベント、インストラクター講座、キッズルーム等の会場やHP、『つみ木検定・クラブ』等を通じて、集団体験の場から需要の拡大を図る。



みんなで『楽つみ木』を使い、広場で楽しむ

地域資源における関係事業者との連携

- ・ 地元森林協同組合から原材料を調達し、県内の大学等の専門教育機関のノウハウを得て、より精度の高いプログラム商品を開発する。また、県内教育関連組織や社会貢献企業、団体等への効率的な需要開拓から、販路の拡大を図っていく。



間伐をしない荒れた森